

「マイクロ衛星プロジェクト」 「衛星放送協会新年賀詞交歓会」 「イーコマース EXPO 2015 東京」

神谷 直亮

今回は、まず、新年早々に衛星通信業界を震撼させた2件の壮大なプロジェクトと新年恒例の「衛星放送協会新年賀詞交歓会」についてレポートする。次いで、初心に帰って最新のマーケティング動向を学んでみようという気持ちで出向いた「イーコマース EXPO2015 東京」に触れたいと思う。

壮大な「マイクロ衛星プロジェクト」

新年を迎えて間もなくの1月15日に、アメリカで2件の「マイクロ衛星プロジェクト」が発表され、世界の衛星通信業界を震撼させた。いずれも信じられないくらい多くの超小型衛星を駆使する巨大プロジェクトである。

1件は、ワンウェブ (OneWeb) 社が発表したもので、648機の衛星を低周回軌道に打ち上げてインターネットと電話サービスを行うという。最初は、単なる構想発表かと思っていたら、クワルコムとバージン・グループが出資を決めているというので、かなり現実味のあるプロジェクトと見なされるようになった。両社の具体的な貢献内容は、まだ明らかになっていないが、クワルコムは、衛星に搭載される半導体の

開発を請け負い、バージン・グループは、子会社のバージン・ギャラクティックに衛星の打ち上げを行わせるという狙いがあると思われる。

もう1件は、スペース・エクスプロレーション・テクノロジーズ社が発表した約4,000機という途方もない数のマイクロ衛星を駆使するプロジェクトである。こちらの方には、グーグルとフィデリティ・インベストメントの2社が合わせて10億ドルの出資をコミットしているという。グーグルには、真にグローバルな衛星インターネットサービスを実現するという狙いがあると思われる。

「衛星放送協会新年賀詞交歓会」

このような壮大な発表が行われたすぐ後の1月21日に、有料・多チャンネル放送事業者の団体として注目される衛星放送協会が、明治記念館において年頭記者会見と新年賀詞交歓会を開催した。同協会は、4K8Kとスマートテレビをプロモートする「次世代放送推進フォーラム」、総務省が主催する「4K8Kロードマップ・フォローアップ会合」、2014年11月に始まった

「2020年に向けた社会全体のICT化推進に関する懇談会」などに積極的に参加して業界のけん引役を果たしている。

今回、記者会見に臨んだ和崎信哉会長は、「振り返ってみると、オリンピックが放送技術を進化させるきっかけとなった。2020年の東京オリンピック・パリンピックは、間違いなく4K8Kテレビとスマートテレビが普及する大変革の契機となる」と総括し、2015年に期待される事例として「3月のスカパーJSATによる4K放送の実用化と、今夏に予定されているBS17チャンネルを使う4K8K試験放送事業者の枠組み決定」を挙げた。

一方、同会長は、スカパー! (110度CS) で提供している54番組中、34番組がまだSDTV放送のままになっている現実に触れ、「これをいかに円滑にHDTV化するかについてスカパーJSATを初めとする関係者と検討を進めている」と語った。

今回の記者会見で予想外だったのは、まず、有料・多チャンネル放送の契約者数についての変更が告げられた。この発表によれば、これまでの契約数には、BS主体であったWOWOWの契約者数が入っていなかったが、今回から含めることにしたとい



写真1 衛星放送協会の年頭記者会見に臨んだ和崎信哉会長（右）と加藤徹副会長（左）。



写真2 勢ぞろいした衛星放送協会の役員。向かって右から、音好宏（多チャンネル放送研究所所長）、滝山正夫（CAB-J会長）、木田由紀夫（副会長）、和崎信哉（会長）、加藤徹（副会長）、井川泉（副会長）、園田義忠（専務理事）の各氏。



真3 「イーコマース EXPO2015 東京」では、オムニチャンネル時代の到来を謳っていた。

う。この結果、「2014年11月末の総契約者数は、WOWOWの275万を含めて、1,342万」との発表が行われた。ちなみに、このペースで数えると、2011年、2012年、2013年末の加入者数は、それぞれ1,361万、1,366万、1,360万件となる。同協会にとっての課題は、このような足踏み状態が4年間続いていることと言える。

もう一つの課題として、和崎会長がとりあげたのは、有料・多チャンネル放送としてのコンテンツの中身の充実、加入・契約方法の再検討、料金の見直しである。これらの点については、「第5回オリジナル番組アワードを実施して、コンテンツの充実化を図る。料金の見直しについては、CATV・IPTVなど他のプラットフォームとの連携を考慮に入れて取り進める」と述べた。

「イーコマース EXPO 2015 東京」

上述した2件のインターネット衛星プロジェクトや有料多チャンネル衛星放送とはテーマが大きく変わるが、1月28日と29日にUBM ジャパンが主催する「イーコマース (EC) EXPO2015 東京」展示会が開催された。新年ということもあり、初心に帰って最新のマーケティング動向を学んでみようという気持ちで出向してみた。

会場となった東京ビッグサイトには、「ECサイト構築&マーケティング」、「物流・フルフィルメント」、「課金・決済」、「通販」の4つのゾーンが設けられ、全部で71社が出展していた。

初めての展示会だったので、まず、知名度の高い富士通、NEC、楽天、日本システム開発のブースを廻り、3つの勉強をした。

1つは、オムニチャンネルという興味深い販売戦略である。通信・放送業界ではマルチチャンネルが知られているが、イーコマースの分野ではオムニチャンネルがキーワードになっていた。

富士通のブースでオムニチャンネルの定義を聞いてみたら、「Macy (アメリカの大手百貨店) が、2011年に考え出したマーケティング戦略で、同店は、モバイルショップ、店舗QRコード、SNSシェアなど、異なる様々なチャンネルを有機的に、かつ全体最適化の視点でシームレスに連携させることで売り上げを伸ばした。これがMacy's Omnichannel Magic Sellingとして知られるようになった」という。言わば、Amazon.comなどに対抗する大手小売業者の知恵の集約で、マーケットプロモーションの最大化と言って良い。富士通は、この潮流に乗り、「ECサイト運用」「プロモーション」「マーケティング」の3つのサービスを統合した、オムニチャンネル時代のECソリューションとして「SNAPEC-EX」の売り込みに余念がなかった。

NECは、「PlusZone」と名付けたWiFi、iBeacon、電子スタンプなど活用する情報発信サービスと、「GAZIRU」という画像・物体を瞬時に認識してECサイトに誘導する画像認識サービスを2本柱にして売り込みを図っていた。

勉強した2つ目は、CRM (Customer Relationship Management) で、ECと店舗の巧みな関係により顧客データの統合管理を進め、見込み客を優良顧客に転換・育成する鍵を握るのが、このCRMと云って良い。

最後の3つ目は、PDCA (Plan, Do, Check, Act) である。構築されたCRMプラットフォームに基づいて仮説を立て、計画を練って、PDCAのサイクルを徹底して行うことができるかどうかで勝負が決まると言う。

会場を一回りして、通信・放送業界全体を健全に成長させるためには、同じようなことが言えると身に染みて感じた。

「イーコマース EXPO 2015 東京」の併催イベントとして「マーケティングテクノロジーフェア 2015」と「オンラインアフィリエイト EXPO 2015」も開催されており、時間があつたので覗いてみた。両会場には、79社が軒を並べていたが、特に目についたのは、アドビ、日本ユニシス、トビー・テクノロジーのブースである。

アドビは、「印刷コストを減らして、営業効率アップ」を旗印に掲げて「Adobe Digital Publishing Suite (DPS)」を訴求していた。ブースの担当者は、同社のDPSを活用している重要顧客としてキャノンを紹介し「タッチ操作によるデジタルカタログをマーケティングツールに使うカメラのレンズを売り込み、特にエンタープライズにアピールしている」と説明していた。

日本ユニシスは、「パッケージコミュニケーション」をキーワードにして、「立体認識AR」と「QUEMA」の売り込みに余念がなかった。前者は、立体物を認識し、日本語のパッケージを英文で見ることが出来るARアプリである。後者は、電子透かし技術を用いて、対応するコンテンツにすばやくアクセスするサービスとのことであった。アイトラッキング世界No.1を誇るトビー・テクノロジーは、「ライブビュー」と「ワイヤレス ライブビュー」の2種のウェアラブル「Tobii グラス 2」を紹介していた。



Naoakira Kamiya
衛星システム総研 代表
メディア・ジャーナリスト

SWE DISH

緊急報道
ハイビジョン映像伝送
Ku-band/X-band

CCTスーツケース 90cmφ型 2タイプ有り
120cmφ型

衛星通信用超小型可搬アンテナ
Suitcase CCT Satellite Communications Terminal

IATA対応収納ケース
その他にも1ケース収納型から3ケース分割型など各種ケースあり

エーティコミュニケーションズ株式会社
http://www.bizsat.jp TEL : 03-5772-9125

